

北関東防衛局 御中

令和2年7月10日に、陸上自衛隊V-22オスプレイの木更津駐屯地への暫定配備が開始され、今後、5年間で17機を配備する計画との発表がありました。

しかし、オスプレイについては、平成28年12月に沖縄県名護市沖で起きたMV-22の不時着水事故をはじめ、緊急着陸や部品落下事故などが発生しており、その安全性に対して未だに不安を感じている県民が存在します。

航空機等の運用に際しては、住民の安心・安全への最大限の配慮が必要です。

つきましては、陸上自衛隊V-22オスプレイの木更津駐屯地への暫定配備に関し、以下のとおり要請します。

- 配備計画や運用時の飛行ルートなど、配備・運用に関する具体的な内容について、事前に関係自治体に対し、詳細かつ丁寧な説明を行うこと。
- 暫定配備されたオスプレイの安全飛行の実施を徹底するとともに、関係自治体に対してオスプレイの安全性を十分説明すること。

令和2年7月13日

埼玉県基地対策協議会